

令和4年2月3日

山口市長  
伊藤 和貴 様

山口商工会議所  
会 頭 河野 康志

## アフターコロナに向けた市内経済活性化策の強化について(要望)

山口市におかれましては、平素から地域経済を担う中小企業・小規模事業者に対し多方面に亘るきめ細やかな御支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、コロナ禍においても、段階的にその時に求められる最善の経済支援策を多く打ち出され、中小企業・小規模事業者に寄り添った支援を実施されました。事業者を代表し、心よりお礼申し上げます。

昨年には、新型コロナワクチンの接種体制の確保に努められ、山口市民のワクチン接種の加速化、ワクチン効果の持続化のための追加接種体制の迅速な整備により、地域経済の回復にさらに明るい兆しが出始め、多くの市内事業者がアフターコロナに向けた事業の再構築に取り組んでいるところでした。

しかし、1月に変異株「オミクロン株」の急拡大により山口県にまん延防止等重点措置が適用され、2月には重点措置区域が県内全域に拡大されました。コロナ禍において2年近い活動制約で大幅に財務状況が悪化している飲食業、観光関連業、イベント業などの業種のみならず多くの事業者が今後の経営に不安を抱えているのが現状です。

これらの状況を踏まえ、当商工会議所では第7回目「アフターコロナに向けた経営支援への緊急調査」を12～1月に実施いたしました。この結果、新型コロナウイルス感染症拡大前の経営状況と比べ、未だ7割を超える域内事業者から経営の状況が悪化しているとの回答があり、アフターコロナにおける抜本的な経営基盤の底上げに向けて、引き続き市内経済活性化策が不可欠であると考えます。

中小企業・小規模事業者の窮状を御賢察賜り、山口市という地域性を考慮した上で、令和4年度予算に於いて下記の通り中小企業支援策の拡充、並びに経済活性化策の強化につきまして、貴市の格段の御配慮、御支援をよろしくお願い申し上げます。

## 記

- (1) 経済循環喚起としてのプレミアム商品券等の継続  
新型コロナウイルスの影響により、冷え込んだ域内消費を呼び戻すため段階的に消費喚起対策がおこなわれてきました。コロナウイルスの収束が見え始めた時期に、積極的な消費喚起対策を継続し、消費意欲を拡大していただきたい。
  - ①プレミアム率3割以上の「エール！やまぐち共通商品券」発行等の実施
- (2) 安心できる事業所環境確保の継続支援
  - ①小売・飲食店等の事業所へ安心して来店して頂くための事業者向けの「新しい生活様式」に対応した取り組み補助制度の継続実施
- (3) 市内中小企業・小規模事業者のデジタルシフトの加速化
  - ①デジタル化に向けた専門家・専門人材と中小企業・小規模事業者とのマッチング及び伴走支援の強化
  - ②DX対応が可能な人材（地域おこし協力隊等）の確保
- (4) アフターコロナにおける生き残りに向けた販売促進支援の徹底及び強化
  - ①販売促進を目的としたSNS（インスタ・facebookなど）の活用促進に繋がる支援の継続
  - ②行政における地域内経済循環アプリ「やまっち」を活用した販売促進支援
- (5) 交流人口増加に向けた取組に対する支援
  - ①山口市民のシビックプライド醸成に繋がる本市の歴史文化遺産（観光素材）の活用及び推進による本市の魅力向上及び観光プロモーションの強化及び支援
  - ②交流人口増加を見据えたシティーセールス関連事業に対する支援  
とりわけ、チョコレート消費喚起事業や将棋名人戦の開催に対する支援
- (6) 市内全域に行き渡る経済対策支援
  - ①オミクロン株の急拡大により山口県にまん延防止等重点措置が適用されたことによる経営への影響が広がっている現状に鑑み、風評被害を含めて本市の地域の特性を踏まえた飲食業、宿泊業等観光関連業、卸売業、サービス・小売業、製造業、建設業など市内全域に行き渡る経済支援策
  - ②事業用家屋及び償却資産に対する固定資産税及び都市計画税の課税標準の特例措置の延長
- (7) 市内経済早期回復に向けた新型コロナワクチン接種促進に対する取組
  - ①3回目のワクチン追加接種及び5～11歳の小児への接種が円滑に行われるよう万全な取組